

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書 (オンライン)
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date 2021年6月15日(YYYY/MM/DD)	
派遣プログラム Name of Program	<input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP
留学先大学 Host University	ユヴァスキュラ大学 (国名/Country : フィンランド)
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	Department of Humanities and Social Sciences
在籍身分 Status at Host University	Exchange Student (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)
留学期間 Period of Program	2021年 1月 1日 2021年 5月 31日 ~ (YYYY/MM/DD)

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	ユヴァスキュラ大学を志望した理由は、北欧や東欧に興味があったことに加えて、自分の興味がある社会科学系または国際関係の学問を学びたかったからです。ヨーロッパはEUといった地域共同体があり、また今イギリスがEU離脱問題でもめていることや、アフリカや中東からの難民に関する問題、テロ行為対策など、国際情勢が絡んだ様々な問題に直面しています。こうした状況にあるヨーロッパで国際関係を学ぶことができれば、より世界情勢について理解できると同時に、日本人の視点で見えてきた物事をまた違った視点から国際関係を考えることができるのではないかと思います。特に難民問題などは、受入国の視点から考えることができるので、より深く理解できると考えます。また、中学生で世界の貧困や難民について学んで以来ずっと、よりよい世界にむけた支援を行う国際協力に興味を持っていました。そしてユヴァスキュラ大学には社会科学を学べる学部があったので、志望しました。
留学準備を始めた時期 (応募する何か月前ですか?) Commencement of Preparation for Application	大学一年生の夏後から準備を始めました。まず、自分の語学力を派遣先の大学が設定している水準にまで伸ばせるようにIELTSの勉強を始めました。10月の試験で志望大学の目標を超えることができたので、そこからは希望する大学について調べ始めました。またその国についても調べました。
事前準備について(どのような準備をしたか、しておけばよかったか) Preparation Completed Prior to Study Abroad	事前準備として、もっと早く語学の勉強を始めていればよかったと感じました。応募ギリギリになってしまう可能性が高かったので、できるだけ早く取り組みれば余裕をもって申請できたと思います。また、授業を受ける中で難しい専門用語や専門知識がたくさん出てきたので、自分が学びたい分野の専門用語を学んでいればよかったと思いました。

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type :
	ビザ申請先 / Location of Visa Application :
	提出書類 / Required Documents :
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process :
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	

出国年月日 / Date of Departure	年 月 日 (YYYY / MM / DD)
経路 (往路) / Route (Outward)	
現地での出迎え Pick-up Service	<input type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others) <input type="checkbox"/> 無/No
到着後オリエンテーションの有 無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input type="checkbox"/> 有/Yes 有の場合 期間/Period : _____ - _____ <input type="checkbox"/> 無/No (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation
帰国年月日 / Date of Return	年 月 日 (YYYY / MM / DD)
経路 (復路) / Route (Return)	

3. 留学費用について / Expenses

文 額 / Expenses	総額 Total Amount		円/yen
	内 訳 Details	渡航費 (往復) / Flight Ticket (Round Trip)	
ビザ申請手数料 / Visa Application Charge			円/yen
予防接種費用 / Immunization Charge			円/yen
保険料 / Travel Insurance			円/yen
教材費 (授業料以外の学費) / Learning Material (Extra Tuition Fee)			円/yen
宿舍費 (住居費) / Accommodation Fee			円/yen
光熱費 / Utility Cost			円/yen
食費 / Meal Cost			円/yen
通信費 (インターネット・携帯) / Internet, Phone			円/yen
交通費 (宿舍～大学間) / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)			円/yen
交際費 / Social Expenses			円/yen
その他 / Others (費) (費) (費)			円/yen 円/yen 円/yen

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について (カリキュラム, プログラム, 履修した科目, 時間数, 履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	Social Science の分野を3つ, History and Ethnology の分野を1つ, Education の分野を1つの計5科目授業をとりました。基本週1の授業で、後のほとんどは個人学習の時間です。自分の留学先の大学は Independent Study が多くあり、自分も2つとりました。
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes <input type="checkbox"/> 無/No
授業・勉強についてのアドバイス (留学前の履修, 留学中, 単位取得等) / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	沢山文献を読むので、計画を立てて取り組むことが大切です。授業後には毎回 Learning Diary という授業のまとめ、自分の考えを1ページほど書かなくてはなりません。ためたりすると痛い目を見るのでコツコツ進めることが大切です。

(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice
(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing
(6) 学内外の施設・設備環境について（インターネット環境含む） / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)
(7) 現地学生や地域との交流について（どのような、機会・きっかけがありましたか？） / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)
(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners
(9) 日本から持っていくべきもの、持っていきべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?
(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad	
卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2022年 / year 3月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 年 / year 月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a “new” graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の 予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	公務員になることを考えています。
就職活動や留学前の単位 取得、教育実習等について の工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	卒業単位を満たせるように帰国後のことも考えて単位をとれるよう計画を立てていました。留学前は、留学準備で忙しいので、できるだけ最低限単位をとれるよう授業は少なめに入れていました。

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad

書籍、サイト名 Name of Book or Website	詳細（出版社、URL等） Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
フィンランド留学の高校生・大学生向けガイド	トビタテ！留学 JAPAN	生活費や環境のことが書いてあり参考にしました。

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

今はコロナウイルスの影響で実際に渡航することが難しくなっています。実際私もオンライン留学という形をとりました。初めての試みと聞いていたので不安なことは多く、実際いけないことへの悲しさ等もありましたが、とても有意義な時間を過ごせたと思います。何事も挑戦だと思っています。しっかり準備することで不安も解消されると思うので、しっかり準備してコロナ渦での留学を楽しんでもらえればと思います。この経験は絶対これからの自分の専攻や、将来に役立つはずで。

9. 自由記述（日本語・1,200字程度） / Feedback (English about 600 words)

留学を終えて感じたことは、やり終えたという達成感です。コロナウイルスによるパンデミックの影響で今年度は現地留学が叶わずオンライン留学となりました。サポートして下さった学科の支援室の先生や国際交流センターの方々含め初めての試みということで不安でいっぱいでしたし緊張もありました。しかし、留学先での授業はとても楽しく、新鮮でした。初めの授業は広島大学で受けるオンライン授業とやはり違うことも多く戸惑いもありましたが、留学を終えた今となってはそれも一つのいい経験だと思っています。

留学期間中に、先輩方から聞いていた現地の人々との交流会やイベントなど、印象に残るような出来事を体験することはできませんでした。コロナの影響もあって、現地留学をしていない私は、留学期間中は現地学生との目立った交流はかなわず、時差の関係などもあり学生たちが開くオンライン交流会にも参加することが叶わずすこしもったいないと感じた部分もありましたがその文勉学に精を出しました。最も印象に残ったことは大学の先生たちの手厚いサポートです。成績の面で少しでも不安があり連絡を取るととても親身に今後どうすればいいのかの相談に乗ってくれました。印象に残っていることと言えば、ディスカッションの余った時間で他の留学生たちと交流できたことです。現地に行くことのできない私にオーロラを見たとかスキーをして遊んだとか、現地ではこれだけ雪が積もっていることなど、とても興味深いお話を共有してくれました。

留学の成果、留学前と比較して成長した点は多くあります。私は留学中の目標の一つに語学力の向上を挙げていました。結果としては、目立った語学力の向上は見受けられませんでした。現地に行くほど英語を使う機会が少なかったという影響もあったとも思います。しかし、ディスカッションが中心の授業をうけたことで一つ気付いたのは、自信の有無が語学力に影響するということです。最初はディスカッションの最中自信をもって自分の意見を発することができませんでした。回数を重ねるにつれ自陣をもって英語を話すことができるようになりました。これは留学を終えて成長した部分だと思っています。

留学中、私は異文化コミュニケーションや移民問題におけるコミュニケーション課題などを中心に勉強しました。留学前と比べて興味のある分野が変わったことと、そういった問題にかかわる可能性の強い入国審査官を目指そうと思いました。入国審査官になれば難民申請などにも携わることができます。今問題となっている多くの移民に関する課題に接することができると思いました。留学中履修した授業は私の分野の興味とその後の進路に大きく影響を与えたと思っています。とてもいい経験になったと感じています。最初はオンライン留学にあまり前向きではなかったですが、今の時期にしかできないものであったこと、このように多くの影響を与えてくれたことを鑑みるととても有意義なものであったと感じました。